

環境にやさしいライフスタイルの確立に向けたレジ袋削減に関する協定

マックスバリュ北海道株式会社と、苫小牧消費者協会及び苫小牧市は、ごみの減量化やリサイクル活動に取り組み、循環型社会の構築に向け、市民、事業者、行政の協働による環境にやさしいライフスタイルの確立の一環として、マイバッグの持参、レジ袋削減の取組を推進するため、次のとおり協定を締結します。

- 1 マックスバリュ北海道株式会社は、市内の4店舗において、お客様（市民）に対し、マイバッグ・マイバスケット等の持参を呼びかけるとともに、レジ袋の無料配布を行わず、大幅なレジ袋の削減を図る活動を推進します。
- 2 マックスバリュ北海道株式会社は、市内の4店舗において、2010年までにマイバッグ等の持参率80%以上を目標とし、2008年6月5日よりレジ袋の無料配布を中止します。
- 3 マックスバリュ北海道株式会社は、レジ袋の収益金をリサイクル推進等の環境保全活動や地域貢献活動に使用し、その内容を定期的に社会へ報告します。
- 4 マックスバリュ北海道株式会社は、レジ袋の削減を図る活動状況及び目標数値について、定期的に公表します。

5 苫小牧消費者協会は、マイバッグ等の持参によるレジ袋削減を市民に呼びかけ、行動を拡大します。また、マックスバリュ北海道株式会社におけるレジ袋削減の取組を積極的に支援します。

6 苫小牧市は、マックスバリュ北海道株式会社のレジ袋削減活動について、積極的に支援するとともに、市民や事業者の理解と協力が得られるよう啓発活動を行います。

7 この協定に関し、疑義が生じたときは、当事者で別途協議し、定めることとします。

平成20年5月14日

マックスバリュ北海道株式会社
代表取締役社長

松長 正三

苫小牧消費者協会
会 長

橋本 智子

苫小牧市
市 長

岩倉 博文